

平成 24 年度

中心市街地における駐車場の立地状況調査

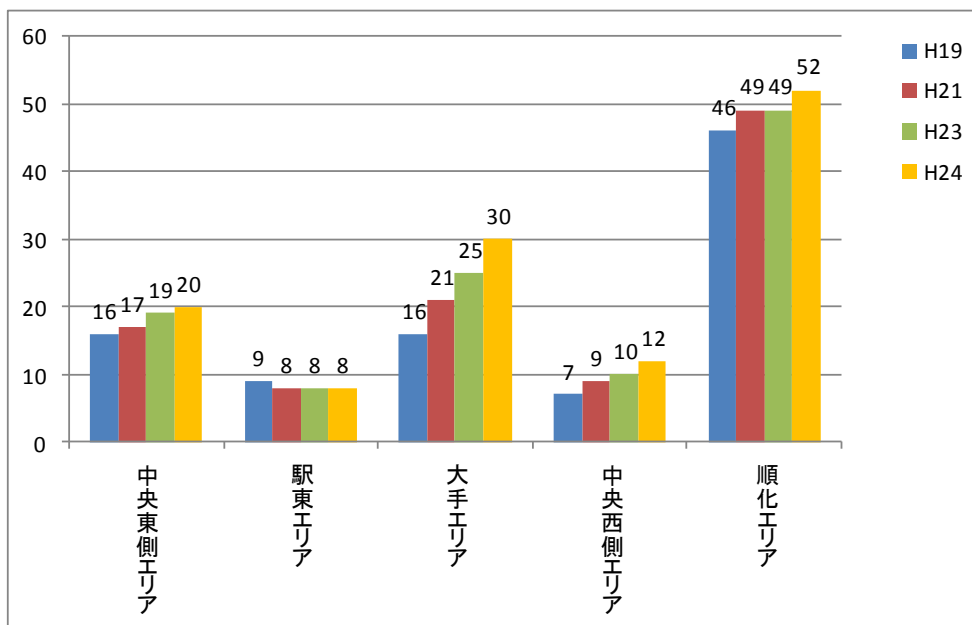
(6年間の時系列分析)

- 調査目的 中心市街地に所在する駐車場の立地状況と料金体系の変遷を把握し、今後の福井市中心市街地活性化事業の参考とする。
- 調査期間 平成 24 年 9 月 10 日から平成 24 年 9 月 30 日まで
- 調査対象 福井市中心市街地に所在する駐車場（月極駐車場は除く）
- 調査エリア 福井市中心市街地
 - ①中央東エリア(中央 1・2 丁目) ②駅東エリア
 - ③大手エリア ④中央西側エリア(中央 3 丁目)
 - ⑤順化エリア
- 実施方法 当社社員による現地実訪調査
- 実施機関 まちづくり福井株式会社

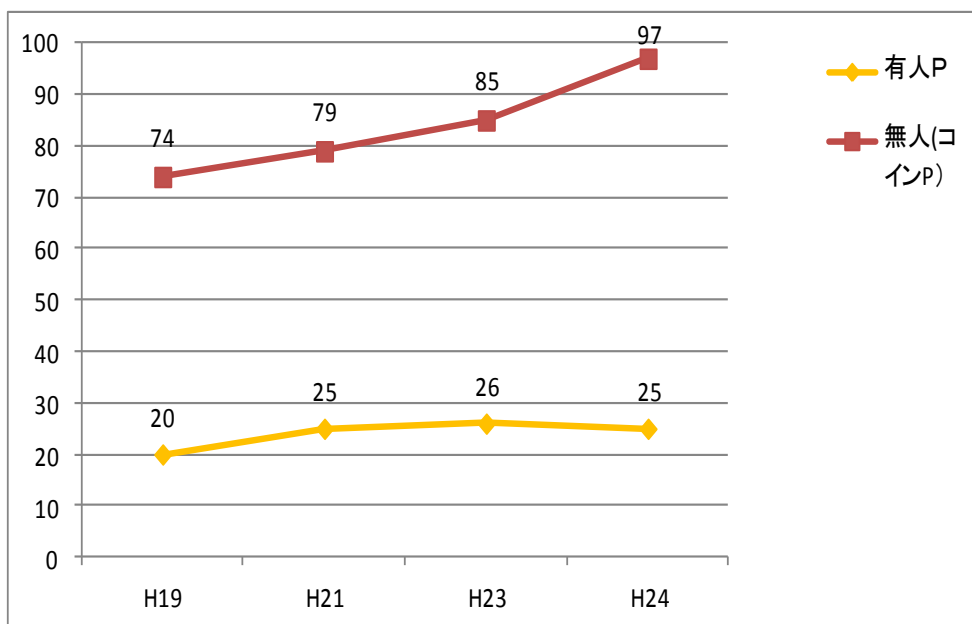
■調査結果

1. 中心市街地に立地する駐車場数と管理形態の推移（6年間）

平成 24 年現在の中心市街地に立地する駐車場の数は全体で 122 箇所、多い順に「順化エリア」52 箇所、「大手エリア」30 箇所、「中央東側エリア」20 箇所、「中央西側エリア」12 箇所、「駅東エリア」8 箇所であった。平成 19 年からの推移をみると駐車場は現在でも増加傾向を示している。「駅東エリア」だけはあまり変わらないが、その他の4エリアでは年々駐車場が増加している。

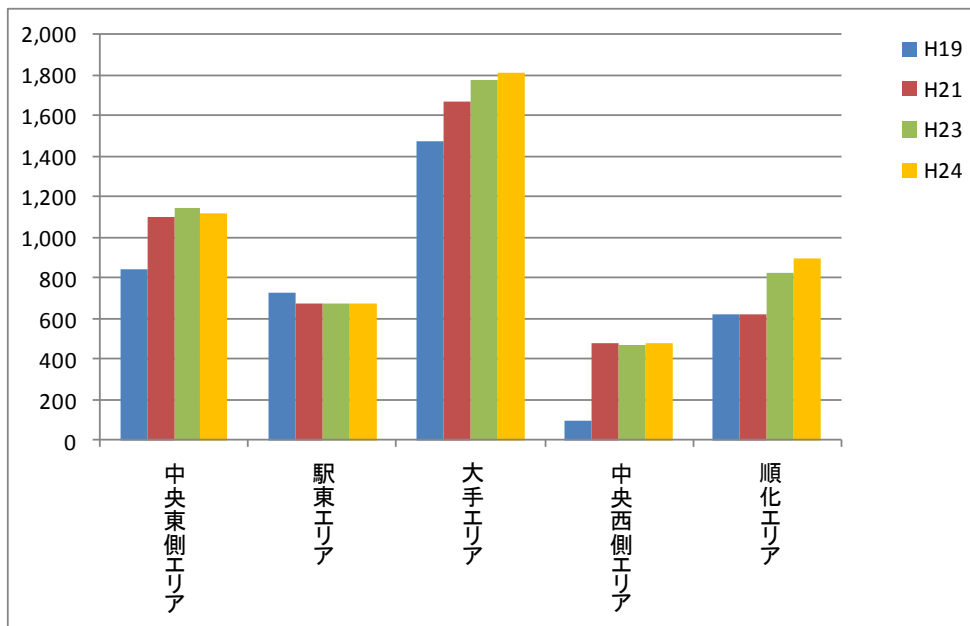


駐車場の管理形態（有人による管理かコインパーキングか）をみると、有人管理型の駐車場は平成 21 年頃から増加していない。一方、無人管理型（コインパーキング）の駐車場は年を追うごとに増加しており、平成 24 年では駐車場全体数のほぼ 8 割を占めている。



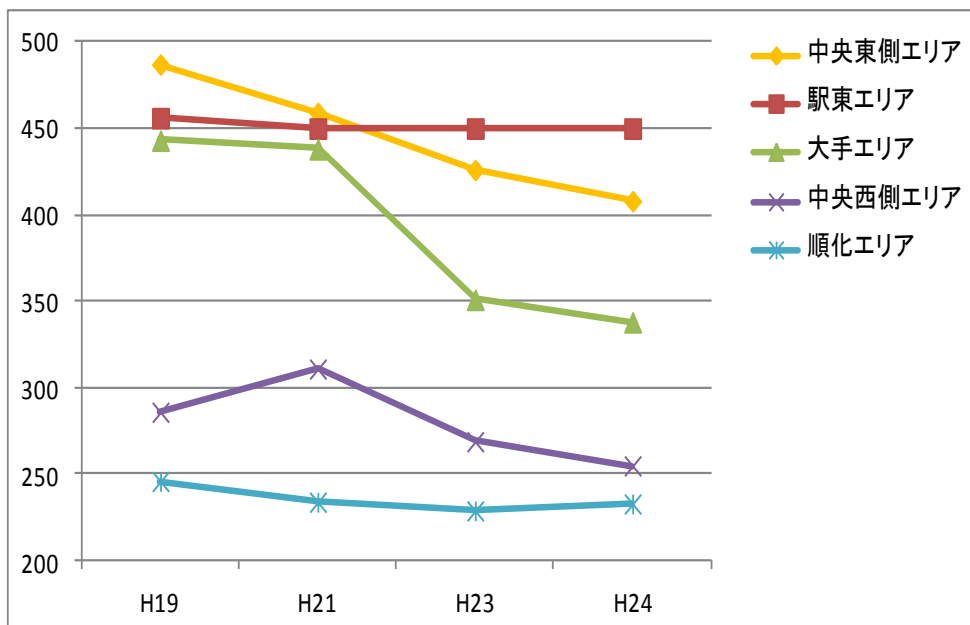
2. 駐車場の収容台数

中心市街地の駐車場収容台数は、平成 24 年 9 月時点で 4,984 台であった。エリア別にみると多い順に「大手エリア」、「中央東側エリア」、「順化エリア」、「駅東エリア」、「中央西側エリア」となっている。時系列でみると「大手エリア」と「順化エリア」で現在でも増加傾向を示している。



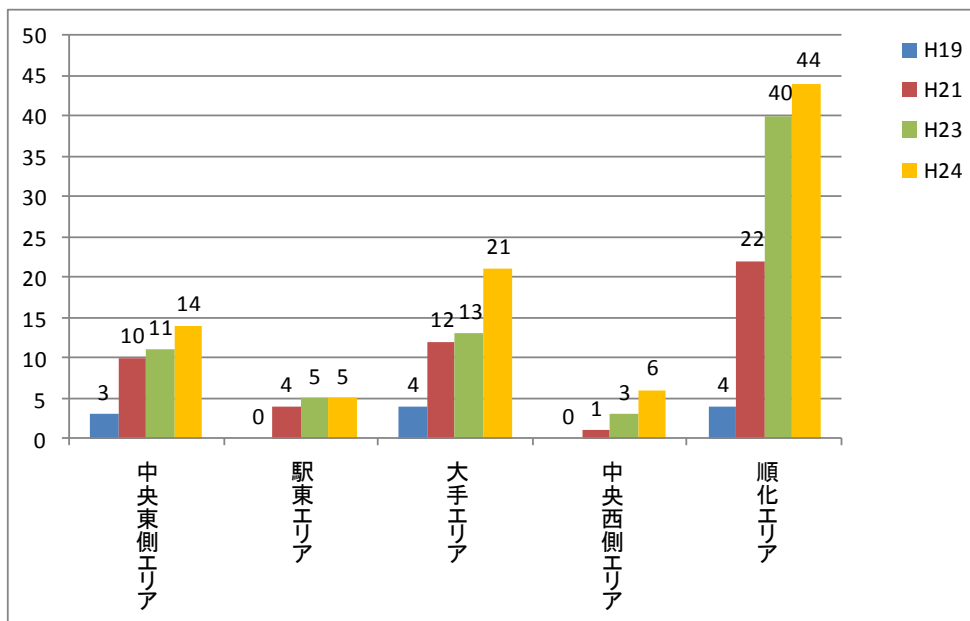
3. 駐車料金（2時間分）

2時間分の駐車料金の平均値をエリア別にみると、平成 24 年で高い順に「駅東エリア(450 円)」、「中央東側エリア(408 円)」、「大手エリア(338 円)」、「中央西側エリア(255 円)」、「順化エリア(233 円)」となった（買物客等への駐車料金割引サービスや1日最大〇〇円等の定額制は考慮していない）。また平成 19 年と現在で比べてみると、全てのエリアで駐車料金は安くなっている。特に「大手エリア」と「中央東側エリア」で減少幅が大きくなっている。



4. 駐車料金の定額制の導入

近年顕著に増加している定額制の料金体系(1日や半日の上限〇〇円)を導入している駐車場は、平成24年で全体の73%となった。平成19年には11箇所の駐車場しか導入されていなかったが僅か5年間で90箇所に採用されており、中心市街地全体に定着化している。

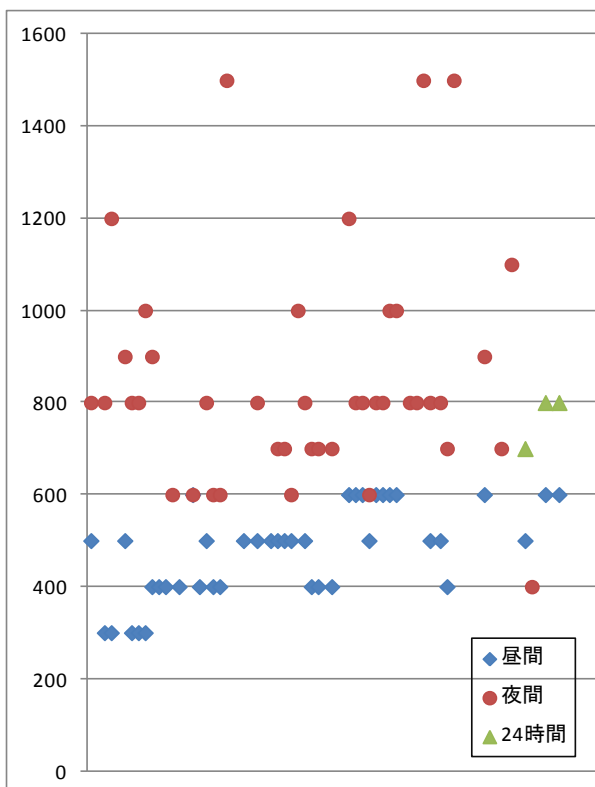


【平成24年 昼間・夜間・24時間の上限金額の分布】

(注)・昼間上限額には、概ね午前7時頃から午後8時頃までが多い
 ・夜間 // には、概ね午後8時頃から翌日午前7時頃までが多い
 ・24時間上限額には、概ね午前0時頃から午後12時頃までが多い

【順化・中央西側エリア】

平均値 昼間 473円、夜間 856円、24H 767円



【中央東側・大手・駅東エリア】

平均値 昼間 675円、夜間 808円、24H 723円

